

退職者連絡会

第46号
(発行・編集)
J R九州労組
退職者連絡会
鹿児島地区本部

GG大会及びバーベキュー交流

GG瀬戸口成美氏が初優勝・焼肉、焼酎で親睦

去る一〇月二六日、午前十時三〇分より始良市重富海岸の「なぎさ公園」において、第八回グランウンドゴルフ大会&バーベキュー交流会を開催しました。

当日は秋空の青天に恵まれ、地元の始良会員をはじめ、鹿児島市内、吉松など各地から三四名が参加しました。

交流会は、稲森勝敏副会長の司会ではじまり、冒頭あいさつに立った堅山正明会長は「天気を心配していましたが、GG大会に相応しい好天となりました。また大会に際し、地元上村親始良市議には毎年、公園の借用手続きや、競技用具な



ど準備を頂いております。グラウンドも整備され、最高のコンディションで競技が出来そうです。日頃の練習の成果を存分に発揮され、優勝を目指して頑張ってください」と激励。引野間健前衆議員、鹿児島県議選で惜敗さ

した野呂正和氏が挨拶。引き続きJR九州労組鹿地本を代表し、上飯屋浩二書記長が挨拶。県議選、参議選に対する取り組みへの御礼等が述べられました。その後、競技方法について瀬戸口成美さんより説明を受けたのち、七組に分かれ、一斉にスタートしました。勢い余ってOBを打ち出す一方、ホールポストをオーバーする選手など悪戦苦闘のプレーが続けられました。ホールインワンも六本飛び出し白熱したゲーム展開となりました。

二ゲーム終了後、全員でバーベキューの準備に取り掛かり、業者専用の鉄容器の炭に火をつけ、牛肉、トリ手羽、久木元繁

副会長が例年差入れる湧水町の牛ホルモンを今回は、奥様

より手料理の味噌ホルモンが振舞われました。中村紘一顧問の音頭で缶ビールで乾杯した後、松元春夫事務局長の司会で表彰式に移りました。

当会員でもあり競技にも参加した迫立泰行鹿児島退職者団体連合事務局長が挨拶「昨年の県退連総会で事務局長に就任しました。現在、各自治体に於ける介護や



福祉など社会保障に関わる課題等について要請行動に取り組んでいます。

その後、瀬戸口成美さんより、成績発表があり、唯一ホールインワン二本を出された地元の瀬戸口成美さん(元鹿児島車掌センター)が三五打数(二ゲーム)で見事初優勝の栄冠を勝ち取りました。車座でビール、焼酎片手に歓談、久しぶりの旧友との語らいは時を忘れるほど盛り上がり、午後二時三〇分に散会しました。

核兵器廃絶と恒久平和をめざして、日本政府と国連に対して求める署名は、左記のとおり集約されました。

ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

※一九七名
※八六八筆



一〇月から消費税が一〇%引き上げられた。年金生活者、低所得者は益々厳しい生活を強いられる。キャッシュレス支払で加盟店舗では五%の還元もあるが、シニアにとっては中々なじめない方も多し。自己防衛策としては、電気・ガスや携帯電話、保険料など安い契約に切り替えるなど節約方法もある。しかし、ウソとゴマカシの安倍政権の下では、自らの暮らしは守れない。やはり政治を変えるしかない。

核兵器廃絶を求め署名

編集後記